

HARIO

日本国内専用
FOR JAPAN USE ONLY

Electric Coffee Mill 電動コーヒーマル・スイッチ

SWITCH

(家庭用)

取扱説明書 保証書付

お買上げ誠にありがとうございます。

正しくご使用していただくため、ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、本書は保証書が付属しておりますのでお読みになりましたら、大切に保管してください。

目次

ご使用前に	1
安全上のご注意	2~4
各部の名称	5
ご使用になる前に	6
ご使用方法	7~9
お手入れの方法	10
故障かなと思ったら	11
仕様	12
アフターサービスについて	13
保証書	14

ご使用前に

警告マークについて

この取扱説明書では、製品を安全にお使いいただき、お客様や他の人々への危害や損害を未然に防止するため、ご使用の際の注意事項を右欄のような警告マークで表示しています。



このマークは、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や、損害の大きさ、切迫の程度で明示するものです。それぞれの意味を十分にご理解の上、この取扱説明書をお読みください。また、これらのマークを表示してある事項は、いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

警告マークの種類	警告マークの内容
 危険	人が死亡または重傷を負う差し迫った危険の発生が想定される内容。
 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
 注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。
例  感電注意	△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容(左図の例では感電注意)が描かれています。
例  分解禁止	⊘記号は、禁止の行為であることを告げるものです。マークの中やマークに隣接する文章に具体的な禁止内容(左図の例では分解禁止)が描かれています。
例  電源プラグをコンセントから抜いてください	●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

安全上のご注意

感電・やけど・火災・故障などを防ぐために、ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

警告 修理技術者以外の人には、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常作動してけがをすることがあります。



警告 本体を水につけたり、水滴のかかる場所・状態では使用しないでください。感電・破損の原因になります。



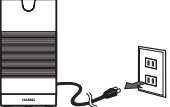

警告 子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わないでください。感電・けがをする恐れがあります。



警告 フタを外した状態で運転させないでください。刃を露出したままで運転するとけがをする恐れがあります。



警告 本製品を使用していないとき、コーヒーの取り出し、お手入れのときは、電源プラグを抜いてください。けがの原因になります。



警告 定格時間以上の使用はしないでください。発熱や発火、故障の原因となります。

連続して30秒以上使用しない



安全上のご注意

⚠ 警告 電源コードや電源プラグがいたんでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。



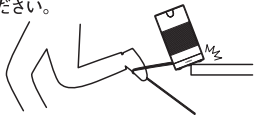
⚠ 警告 電源プラグのほこりなどは、定期的に取りってください。プラグにほこりがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



⚠ 警告 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電・発熱による火災の原因になります。傷んだプラグや緩んだコンセント、交流100V以外の電源では使わないでください。



⚠ 警告 電源コードは足やものに引っかけると、本体の落下や転倒によりやけどやけがの原因となります。十分注意して配置してください。



⚠ 警告 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、挟み込んだりすると、電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。



⚠ 警告 ぬれた手で、電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因になります。



安全上のご注意

⚠️ 注意 電源プラグを抜くときは、電源コード持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電・ショート・発火の原因になります。



⚠️ 注意 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜いてください。けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。



⚠️ 注意 不安定な場所では使用しないでください。けが、故障の原因になります。

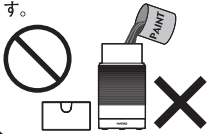


⚠️ 注意 本体容器に規定以上のコーヒー豆を入れないようにしてください。

70g以上
入れない




⚠️ 注意 焙煎したコーヒー豆以外のものをこのミルで挽いたり、調理以外の用途に使用しないでください。故障の原因になります。



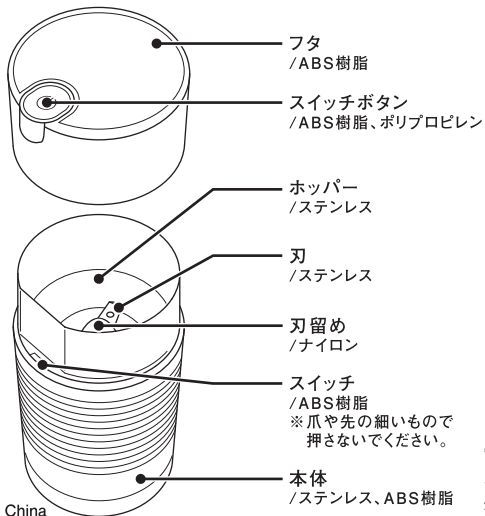
⚠️ 注意 刃は鋭利ですので直接手で触れないでください。けがの原因になります。



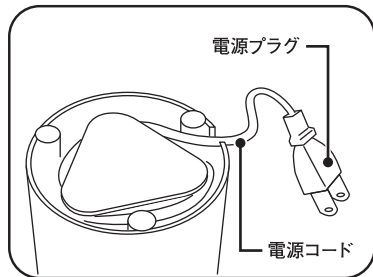
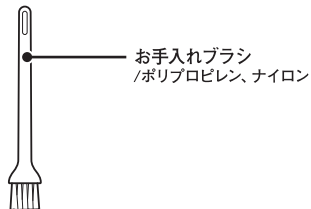
⚠️ 注意  長時間直射日光が当たる場所、ペットなどが通る場所、浴室などの湿気の多い所では使用しないでください。本体の変形、故障、事故、火災の原因となります。

各部の名称

ご使用前に内容物をご確認ください。



Made in China

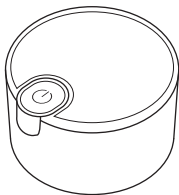


電源コードは底面に収納することができます。
ご使用時は、コードは必ず切り込み部分から
外に出して使用してください。

ご使用になる前に

本製品をご使用になる前に必ず下記のことを行なってください。

フタ

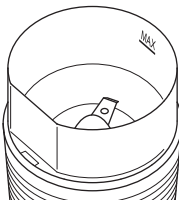


フタを乾いた柔らかい布で拭いてください。

⚠ 注意

・フタは水をかけたり、水の中に入れてたりしないでください。

本体



本体を乾いた柔らかい布で拭いてください。

⚠ 注意

・必ず電源プラグを抜いた状態で行なってください。
・刃で手を切らないように注意してください。
・本体は水をかけたり、水の中に入れてたりしないでください。

ご使用方法

1. コーヒー豆を入れる

本体のホッパーにコーヒー豆を入れます。
一度に入れられるコーヒー豆の量は最大約70gです。

70g目安：ホッパー内MAXライン

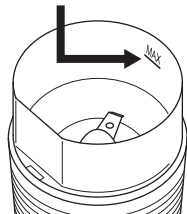
(コーヒー豆の種類により若干差があります。)

ティースプーンの場合、山盛り3杯程度で約10～12gです。(1杯分)

⚠ コーヒー豆はMAXライン以上入れないでください。コーヒー豆が詰まり、故障の原因となったり、上手く挽くことができなくなります。

⚠ 焙煎したコーヒー豆以外の物を入れないでください。

MAXラインを越えて入れないでください。

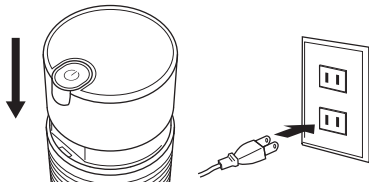


2. フタを装着して、電源プラグを差し込む

フタを本体にセットします。

フタが本体にしっかりとセットされていることを確認し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

⚠ 水平かつ安定した場所でご使用ください。



ご使用方法

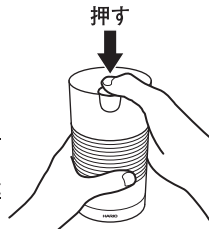
3. コーヒー豆を挽く

スイッチボタンを押します。押している間刃が回転します。

挽く時間が長いほど細かくなります。

挽いている間は、もう片方の手で本体を支えてください。

- △ コーヒー粉の粗さの調節はスイッチを数回に分けて押し、お好みの粗さに調節してください。
- △ 連続使用可能時間は最大30秒間です。それ以上の連続使用はモーター故障の原因となりますのでおやめください。
- △ 30秒使用後、続けてご使用になる場合は1分間以上時間を空けてからご使用ください。
- △ 「30秒使用後、1分休ませる」を1セットとし、続けて3セットご使用になられた場合は、次のご使用まで30分以上時間を空けてください。







ご使用方法

参考: コーヒーを淹れる 器具に適した挽き方

器具によってはコーヒー豆の挽き方が異なる場合がありますので、ご使用になる器具の取扱いに従ってください。

※ コーヒー豆はいつも新鮮なものを
ご用意ください。

抽出方法 \ 挽き方	細挽き	中細挽き	中挽き	粗挽き
	 グラニュー糖程度	 グラニュー糖とザラメの中間	 グラニュー糖とザラメの中間	 ザラメ程度
V60ドリッパー			■■■■■	
ペーパーレスドリッパー				■■■■■
ネルドリッパ				■■■■■
サイフォン		■■■■■	■■■■■	
ウォータードリッパー	■■■■■			
コーヒーメーカー		■■■■■		
プレス式			■■■■■	

4. コーヒー粉を取り出す

刃の回転が停止したら電源プラグを抜き、フタを取り外してください。

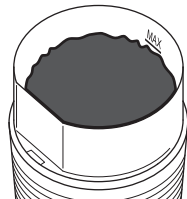
本体のホッパーからコーヒー粉を取り出してください。

フタ・本体はご使用毎に付属のブラシや乾いた布で清掃してください。

⚠ 必ず電源プラグをコンセントから抜いてから挽いたコーヒー粉を取り出してください。

⚠ フタを外す際には、コーヒー粉が飛び散らないよう、注意してください。

⚠ 余ったコーヒー粉は密閉容器に入れて保存してください。



お手入れの方法

⚠必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で以下の作業を行なってください。

フタのクリーニング

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. フタを本体から外します。
3. 付属のブラシや乾いた柔らかい布で、フタに残ったコーヒー粉を完全に取り除きます。
4. その後外側、内側の汚れを拭き取ってください。

⚠ 注意

- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
- ・丸洗いやシンナー・アルコール・ベンジン・有機溶剤・研磨材入りの洗剤の使用はおやめください。
- ・水をかけたり、水の中に入れてたりしないでください。

本体のクリーニング

1. 電源プラグをコンセントから抜きます。
2. フタを本体から外します。
3. 付属のブラシや乾いた柔らかい布で、本体に残ったコーヒー粉を完全に取り除きます。
4. その後外側、内側の汚れを拭き取ってください。

⚠ 注意

- ・刃で手を切らないように注意し、お手入れを行ってください。
- ・汚れがひどい場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた布で拭いた後、かたく絞った布で拭き取ってください。
- ・丸洗いやシンナー・アルコール・ベンジン・有機溶剤・研磨材入りの洗剤の使用はおやめください。
- ・水をかけたり、水の中に入れてたりしないでください。
- ・金属部分は銀製品やアルミ製品等の異なった金属製品と接触したまま置くとサビの原因になりますので、ご注意ください。

故障かな?と思ったら

⚠ フタを外して確認する際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いた状態で行なってください。

こんなときは	原因	直しかた
スイッチを入れても回転しない。	電源プラグが抜けている。	電源プラグを差し込んでください。
	フタが本体にしっかりとセットされていない。	フタを本体にしっかりとセットしてください。
コーヒー豆が均等に挽けない。	本製品のようなプロペラ式のコーヒーミルの場合、挽いたコーヒー粉の大きさはまばらになります。	スイッチを一度止め、本体を軽くゆすってから再びスイッチを入れてください。コーヒー豆がまんべんなく広がり、より均等な大きさに挽くことができます。
刃の調子がおかしい。	本体内側が汚れている。	10ページ「お手入れの方法」に記された方法にしたがって本体をクリーニングしてください。特に刃を固定している中央の軸をきれいにしてください。

仕様

電源	AC100V 50Hz/60Hz共用	コード長さ	1.0m
定格消費電力	150W	重量	0.55kg
定格時間	連続運転30秒	材質	本体・フタ / ステンレス、ABS樹脂、 ポリプロピレン ホッパー・刃 / ステンレス 刃留め / ナイロン
定格容量	コーヒー豆 約70g		
サイズ	幅90 × 奥行92 × 高さ175 (mm)		

※交流100V以外では使用しないでください。

※Please do not use on current or voltage other than the specification above of this product.

日本国内専用
FOR JAPAN USE ONLY

アフターサービスについて

保証書について

この取扱説明書には保証書がついています。保証書はお買上げ販売店で「販売店名・お買上げ日」などの記入をご確認の上、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。保証期間はお買上げ日より1年間です。

修理を依頼するとき

必ず当社ご相談窓口までご一報ください。保証書の記載内容に基づき当社で無償修理致します。保証期間を過ぎている場合は、有償修理となる場合があります。

ご相談窓口

HARIO株式会社

〒103-0006東京都中央区日本橋富沢町9-3

フリーダイヤル：0120-39-8208

<https://www.hario.com>